

～ 日本海難防止協会シンガポール連絡事務所発SRO news ～  
(Ref No : 25-024)

1 12月5日、トンガの外務大臣兼国防大臣であるトゥポウトア・ウルカララ皇太子殿下と稻垣駐トンガ大使は、日本政府による3億円を供与額とする令和7年度OSA（政府安全保障能力強化支援）案件に関する書簡の署名・交換を行った。本支援は、トンガ国防軍に対して警戒監視・災害対処用無人航空機（UAV）及び同国軍制服を供与するものである。

原文

(5<sup>th</sup> December 2025, 外務省)

2 クック諸島、ミクロネシア連邦、マーシャル諸島等は、長年の交渉を経て、米国との太平洋漁業協定（1988年締結）に基づき、2033年まで年間6000万ドルが支払われる最新の基金配分計画に合意した。これにより、太平洋諸島フォーラム漁業機関（FFA）は加盟国に対し基金配分を開始し、マグロ資源の持続可能な管理に向けた地域的取り組みを支えることが可能となる。

原文

(9<sup>th</sup> December 2025, Island Times)

3 12月16日、韓国のソウルにて、第6回韓国・太平洋島嶼国外相会議が開催され、李大統領は太平洋島嶼国の外相、太平洋諸島フォーラム事務局長と会談した。気候変動をはじめとする共通の地球規模課題への協力を深化させることで一致した。

原文

(10<sup>th</sup> December 2025, Yonhap news)

4 日本政府の経済社会開発プログラムによる総額185万ドルの支援事業の一環として、パラオ国際空港で新型X線検査システムの稼働が開始された。これにより、検査の迅速化、遅延の減少、違法物品の流入防止強化が図られる。

原文

(9<sup>th</sup> December 2025, Island Times)

5 パラオ航空局によると、フィリピン航空は、マニラとコロールとの週2便の直行便を2026年3月に就航させる。水曜日と日曜日の午後10時15分にマニラを出発し、午前2時にパラオに到着する。復路便はパラオを午前3時10分に出発し、午前4時55分にマニラに到着する（いずれも現地時間）。

原文

(9<sup>th</sup> December 2025, Island Times)

原文

(8<sup>th</sup> December 2025, mbj)

6 米国の駐フィジー大使は、フィジー海軍に供与予定の膨張式ゴムボート数隻のうち最初の1艇を納入したと述べた。これは2024年に署名された対外軍事資金の一環で、海洋状況把握（MDA）を強化し、違法漁業、国際犯罪への対策を支援するとともに、災害対策の強化にも資するものである。

原文

(10<sup>th</sup> December 2025, Islands Business)

7 豪州連邦警察のバレット長官は、2026年5月にフィジーで組織犯罪サミットを共催すると発表した。違法物品、マネーロンダリング、サイバー犯罪、他国干渉、環境犯罪、違法漁業などを議題とする。太平洋諸島の警察長官、ファイブアイズの法執行機関、国際刑事警察機構（インターポール）、国連機関が一堂に会し、情報および技術を共有する。

原文

(11<sup>th</sup> December 2025, Islands Business)

8 12月6日、日本政府の無償資金協力によるマーシャル諸島海上警察の本部庁舎引渡式典が開催され、マーシャル諸島のハイネ大統領、ザクラス司法大臣、ジャック警察長官、相馬駐マーシャル大使らが出席した。同式典において相馬大使は、これは自由で開かれたインド太平洋（FOIP）構想のもと、海上自衛隊と海上保安庁による寄港・共同訓練、日本財団による2隻の巡視艇の供与などと連携した日本全体としての取り組みの一環であると述べた。

原文

(6<sup>th</sup> December 2025, 在マーシャル日本国大使館)

原文

(12<sup>th</sup> December 2025, The Marshall Islands Journal)



## AROUND TOWN



### VIPs thank Japan for HQ



Photos: Rubon JR Jacklick and Chewy Lin.

A well-attended event celebrating completion and opening of the new MIPD Sea Patrol headquarters in Delap happened Saturday afternoon. Japan Ambassador Hirohisa Soma was on hand to cut the ribbon with MIPD Commissioner Hemona Jack, as well as hand over the ceremonial key to Justice Minister Wisely Zackras. Lively music from the AIM Band lent the event with a good vibe.

And, finally, no Japanese ceremony of note would be complete without the breaking open of the sake casket. This was done with mallets wielded by seven VIPs, including President Hilda Heine who was there for the ceremony.

